

# 「地域密着型金融推進計画」の進捗状況について

## 【平成 29 年度の進捗状況】

当金庫は恒久的な枠組みの下、持続可能な地域密着型金融の推進を図るべく「基本方針」及び「地域密着型金融推進計画」を策定し、計画実現に努めています。

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月までの計画の進捗状況について取り纏めましたので公表いたします。

### 1. 基本方針

当金庫は地域密着型金融の推進が地域の活性化、地域発展のために不可欠であることを認識し、また当金庫の経営力強化にも地域密着型金融の推進が課題であることを位置づけ、地域の皆様が何を求めているか、当金庫が地域の皆様に何が出来るか、この視点を踏まえて、地域密着型金融の推進に取り組めます。また一層の経営力の強化を図るため、ガバナンスの強化、コンプライアンス態勢・リスク管理態勢の強化に取り組めます。

### 2. 重点施策

- (1) 地域金融機関は地域への資金供給が重要な役割であり、当金庫は継続して地域への融資の量的拡大を図ります。
- (2) 取引先企業の支援強化の取組み、中小企業金融における貸出機能の強化を図ります。
- (3) 資金供給者としての役割に留まらず、持続可能な地域貢献に努めます。

### 3. 具体的取組み

#### (1) 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮

ライフサイクルに応じた取引先企業の支援の一層の強化として、「創業・新事業支援」、「経営改善支援」、「事業再生支援」、「事業承継支援」に取り組めました。

平成 29 年度の「創業・新事業支援」推進として、創業支援融資は 52 先 573,500 千円の実績を上げることが出来ました。「経営改善支援」については、融資部企業支援課が中心となり、営業店と連携して経営課題の把握、経営改善計画策定支援等のコンサルティング機能の発揮に努め、経営改善支援の強化を図りました。また、当金庫職員の目利き能力の向上、経営支援ノウハウの修得を目指し、「目利き力養成・再生支援・コンサルティング能力関連講座」に 14 名が参加致しました。「事業再生支援」については、再生支援先を選定して再生支援に取り組めました。

「事業承継支援」については、事業承継に関する情報提供を実施し、M&Aを含めた事業承継支援を図るべく、信金キャピタル㈱との連携を強化し、支援強化に取り組めました。また、「ばんしん後継者養成塾」において、後継者の育成支援、情報提供に取り組んでいます。

#### (2) 地域の面的再生への積極的な参画

専門家・コンサルタントなどによる業種別セミナー（医療業講演会、遊技業講演会、飲食業講演会、介護・福祉事業者向け講演会、住宅販売・不動産業向け講演会、収益物件所有者向け講演会）を開催して、332 名の方が参加されました。また、平成 29 年度においても、地域の創業率向上に向けた施策として、起業・創業に係る情報提供の場を設け、地域活性化に努めました。

#### (3) 地域や利用者に対する積極的な情報発信

総代懇親会での報告、ホームページにおいて公表して、当金庫における地域密着型金融推進計画の情報発信に努めています。

### 4. 進捗状況の評価及び今後の課題

平成 29 年 4 月～平成 30 年 3 月における地域密着型金融の推進については、概ね計画どおりの取組み実績を残すことができました。今後も、地域密着型金融の取組みの本質を踏まえて、地域密着型金融の更なる推進強化を図ってまいります。

# 平成29年度「地域密着型金融推進計画」取組内容・実績

項目	取組方針	具体的取組み			
<b>1. 顧客企業に対するコンサルティング機能の発揮</b>					
		具体的取組み内容	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針
創業・新事業を目指す顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業・新事業展開に応じた適切な支援の強化</li> <li>創業・新事業展開に関する情報提供</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業から間の無い事業者、独立開業する新規事業者、県等公的機関からの補助金受給者による開業先等に対する支援強化に積極的に取組みました。 業種については医療・福祉を中心に飲食業、建設業、農業等に対して、支援強化を図りました。</li> <li>商工会議所など外部機関の創業・新事業展開等に関する情報提供を行うとともに、営業店職員に対する県保証協会付制度融資等の勉強会を行いました。</li> <li>西宮市・加古川市・龍野市と共催で「創業セミナー」を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度実績 52先 573,500千円</li> <li>創業セミナー参加者 西宮市23名、加古川市14名、龍野市10名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>実績が52先（前年比▲2先減）となり、実績からは、取組みの顧客への周知不足、情報の収集不足が大きな反省点となりました。事業所が減少傾向の中、創業を志す事業者に適切な支援を行う使命、役割を再度確認し、次年度以降に生かしたい。</li> <li>一定の情報を発信することはできませんでしたが、更なる内容の充実を図り顧客企業の支援に努めたい</li> <li>創業希望者に対する情報提供及び潜在的創業希望者の掘り起し</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>創業支援関連の融資商品と営業現場を通じた創業関連情報の連携を強化して取組み、創業支援の体制を強化します。又、政府系金融機関等外部機関との連携も検討していきます。</li> <li>今後も創業・新規事業支援に役立つ情報収集を行い、顧客企業に対して有効に情報提供できるよう取組みます。</li> <li>セミナー参加者へのフォローアップや創業者向け支援体制の強化</li> </ul>
成長段階における更なる飛躍が見込まれる顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>ビジネスマッチング等を活用した支援</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「川上・川下ビジネスネットワーク事業」、「大阪府ものづくりB2Bネットワーク」を始めとした各種取組みを積極的に活用し、取引先の販路開拓支援、及び顧客の経営課題の解決に取り組めました。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>「川上・川下ビジネスネットワーク事業」実績 【集中支援プレゼン案件 4件】 【販路開拓C/D事業取組案件 3件】 【ビジネスマッチングフェア2018】 4社エントリー 【シーズ企業調査案件】 19社の調査を実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>過去に連携したシーズ調査案件について、重点的にサポートを実施しております。一定の経営支援成果は見られますが、今後もシーズ調査企業における経営改善が具体的な成果となるよう、営業店と連携しつつ支援を図る必要があると考えております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>川上・川下ビジネスネットワークについては、過去に外部連携した全先を営業店に通知し、再調査を含めた外部機関の活用、及び他信金に先行されないよう、ビジネスマッチングの枠組みの有効活用を推進します。</li> <li>大阪府ものづくりB2Bネットワーク</li> </ul>

			<ul style="list-style-type: none"> <li>・「大阪府ものづくり B2B ネットワーク実績」</li> <li>【発注情報 3件】</li> <li>【受注情報 5件】</li> </ul>	大阪府ものづくり B2B ネットワークについては、販路開拓ツールとして、顧客への周知し活用が始まりました。	については、平成 29 年度より連携が始まったこともあり、顧客への周知による有効活用を推進します。
経営改善が必要な顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・身近な情報提供・経営指導・相談</li> </ul>	具体的取組み内容	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出条件変更等の実施先について、経営改善計画書の策定支援を行っております。</li> <li>また、モニタリングを定期的実施し、経営改善計画書の進捗状況の把握等を通じて、コンサルティング機能の発揮に努めています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・貸出条件の変更を実施しているなど経営改善が必要な債務者のうち 2017 年 3 月末現在に表債 30 百万円以上であった要注意先・要管理先・破たん懸念先の債務者 211 先のうち、経営改善計画書の策定先は 191 先となっております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営改善計画書策定率は 90.5%となっております。未策定先 20 先については、経営改善計画書の策定支援を行い、早期に経営改善計画書の策定に努めます。</li> <li>策定率は高水準を維持していますが、今後は内容を重視し、真の意味での取引先の経営改善支援に努めます。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度においても経営改善計画書の策定支援を行い、四半期毎に営業店が「経営改善計画進捗管理表」を作成し、達成状況等の実態把握に努めます。売上・利益のいずれかが計画に対し、80%に満たない場合には原因を分析し、融資部と営業店が一体となり、取引先の経営改善に向けて、決算後、速やかに経営改善計画書の再策定支援に努めます。</li> </ul>
事業再生や業種転換が必要な顧客企業への支援	<ul style="list-style-type: none"> <li>・早期事業再生に向けた積極的取組み</li> <li>・再生支援協議会等との連携強化</li> </ul>	具体的取組み内容	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・コンサルティング機能の発揮に努め、取引先の事業再生及び経営改善を図っています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営サポート保証（事業再生計画実施関連保証）を活用した新規融資 <u>3 先 140 百万円</u></li> <li>・中小企業再生支援協議会完了案件先（当庫主導バンクミーティング先） <u>1 先 225 百万円</u></li> <li>・経営改善支援センター事業持込先（バンクミーティングに至っていないが当庫主導により計画策定に着手している先） <u>2 先 256 百万円</u></li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・経営サポート保証（事業再生計画関連保証）を活用した新規融資は 3 先の 140 百万円と不本意な結果となっております。</li> <li>・兵庫県中小企業再生支援協議会と連携し、企業の実態に応じた経営改善計画書を策定しております。また、再生支援協議会との連携により、取引先の事業再生・経営改善に努めています。</li> <li>・経営改善支援センター事業利用先については、より精緻な経営改善計画策定が必要な先や、再生支援協議会を利用した先の中から再計画を要する先に対して利用を図り、取引先の事業再生・経営改善に努めています。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・営業店と本部の連携を図りながら取引先の事業再生・経営改善に努めます。</li> <li>・再生支援先の選定基準の見直しを図り、再生支援協議会等との連携による取引先の事業再生・経営改善に取組みます。</li> <li>・当庫主導にて取組んでいる再生支援協議会完了案件先 19 先に対しては、コンサルティング機能を発揮し取引先支援を行ってまいります。引続き再生支援協議会と連携し、企業の実態に応じた経営改善計画書の策定支援を実施します。</li> </ul>
		具体的取組み内容	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針

<p>事業承継が必要な顧客企業への支援</p>	<p>・M&amp;Aを含めた事業承継支援</p>	<p>・「ばんしん後継者養成塾」を開催し、事業承継に関する情報提供に取り組むとともに、情報交換の場を提供しました。</p> <p>営業店からのM&amp;A情報を営業統括部にて集約し、成約の可能性の検討を行うとともに営業店職員と同行しサポートを行いました。</p>	<p>「ばんしん後継者養成塾」開催          &lt;2017年度&gt;          第1回 6月30日～7月1日 56名          第2回 9月13日 51名          第3回 11月17日 51名          第4回 2月23日～24日 41名</p> <p>・平成29年度M&amp;A・事業承継実績          支援先 5先</p>	<p>・「ばんしん後継者養成塾」は2017年度で12年目となり、新たに3年コースの初年度として実施しました。内容については、大部分の塾生から「大満足」「満足」の評価を得ており、また、グループ討議等の情報交換の場の要望が、多数挙がっています</p> <p>実績としては、まだまだ件数も少なく情報の収集不足が大きな反省点となりました。</p>	<p>・実務に即した講義を多く取り入れるとともに、ビジネスマッチングの機会を盛り込んだカリキュラムといたします</p> <p>次年度は、新たに営業統括部所属となりました6名の営業店サポート職員を中心に情報の収集に努めるとともに、会計士・弁護士等の外部機関との連携により顧客企業への支援を強化致します。</p>
<p>コンサルティング機能の強化</p>	<p>・目利き力、経営改善支援を含めたコンサルティング力のアップを目指した人材育成</p>	<p>具体的取り組み内容</p> <p>・研修等により、職員の目利き能力の向上、事業再生のノウハウ習得により、経営改善支援を含めたコンサルティング機能の充実を目指すことを目的とした人材育成の徹底を図りました。</p>	<p>実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）          &lt;平成29年4月1日～平成30年3月31日&gt;  <b>【外部研修派遣実績】 計14名</b>          ・目利き力関連講座 <u>5名</u>          ・企業、事業再生関連講座 <u>2名</u>          ・コンサルティング関連講座 <u>4名</u>          ・事業性評価関連講座 <u>3名</u></p> <p><b>【庫内研修】</b>          &lt;外部講師&gt;          ①事業性評価  <u>66名</u>（9月23日／支店長研修）          ②ソリューション営業  <u>47名</u>（1月20日／渉外係研修）  <u>39名</u>（2月3日／渉外係研修）          ③川上・川下ビジネスネットワーク事業  <u>48名</u>（1月19日／渉外係研修）  <u>43名</u>（2月2日／渉外係研修）          ④企業支援の外部連携スキーム  <u>66名</u>（1月29日／支店長研修）          ⑤事業承継  <u>66名</u>（3月26日／支店長研修）</p> <p>&lt;内部講師&gt;          ①再生支援の手法</p>	<p>取り組み結果に対する評価</p> <p>・コンサルティング機能の強化を目的として、目利き能力の向上、事業再生のノウハウ習得等の研修を計画どおり実施することで、概ね予定通りの効果があったものと考えます。</p>	<p>評価を踏まえた次年度の取り組み方針</p> <p>・コンサルティング機能の強化を目的として、目利き能力の向上・企業再生支援・コンサルティング能力の向上に関する外部研修に、引続き職員を派遣する予定です。また、外部研修受講者を研修講師として研修の実施や、外部講師を招聘しての研修実施等、更なる職員の能力向上に努めていく方針です。</p>

			<u>62名</u> (10月20日/管理職研修) <u>63名</u> (11月10日/管理職研修) ②融資の取組事例 (事業性評価含む) <u>66名</u> (9月22日/支店長研修) <u>62名</u> (10月20日/管理職研修) <u>63名</u> (11月10日/管理職研修) <u>48名</u> (1月19日/渉外係研修) <u>43名</u> (2月2日/渉外係研修)		
--	--	--	---	--	--

項目	取組方針	具体的取組み			
----	------	--------	--	--	--

2. 地域の面的再生への積極的な参画					
--------------------	--	--	--	--	--

		具体的取組み内容	実績 (件数、金額、会社名等詳細に記入)	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針
地域の面的再生・活性化につながる多様なサービスの提供	・地域との連携強化	・業種別に専門家・コンサル等によるセミナーを開催して情報提供を図り、情報交換の場を提供し、地域への連携強化に努めています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・医療業講演会 (5月18日) 54名</li> <li>・遊技業講演会 (6月21日) 58名</li> <li>・飲食業講演会 (5月25日) 38名</li> <li>・介護・福祉事業者向け講演会 (3月1日) 69名</li> <li>・住宅販売・不動産業者向け講演会 (3月12日) 57名</li> <li>・収益物件所有者向け講演会 (3月6日) 56名</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・講演内容については、毎回満足度は高いものの、希望テーマ・希望講師、開催地、開催日等、今後の要望も多数見受けられ、ニーズに沿った内容での講演会実施が必要であると認識しています。</li> <li>創業支援については、目に見える形での実績は未だないものの、創業の裾野を広げる取組みとして、今後も継続していく事が肝要であると考えております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・アンケートで挙げられた希望テーマ・講師、また社会情勢のニーズにあったものを優先的に次年度の講演会に取り入れる方針です。さらに、必要に応じて回数の追加、新業種講演会の追加、開催地の変更を検討します。</li> <li>また、創業支援施策については、地方創生の取組み深化の観点から自治体と連携した形式でのセミナー開催を予定しております。</li> </ul>
	・景気動向調査の実施	・3ヶ月毎に継続した景気動向調査を実施し、地域の経済動向を公表し、地域経済への貢献を図っています。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第47回「ばんしん景況レポート」 (7月発行)</li> <li>・第48回「ばんしん景況レポート」 (10月発行)</li> <li>・第49回「ばんしん景況レポート」 (1月発行)</li> <li>・第50回「ばんしん景況レポート」 (4月発行)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・顧客企業が営業地域内の景気動向を把握するために必要な情報の展開が図れたものと捉えています。</li> <li>今後も取引先に有益な情報発信に努める予定です。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・次年度においても、景気動向に関する情報発信に努めることで、地域経済の発展に貢献していく方針です。</li> </ul>
		具体的取組み内容	実績 (件数、金額、会社名等詳細に記入)	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針

地域社会への貢献・還元 地域の利用者の満足度を重視した経営	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会への貢献</li> <li>顧客アンケートの実施</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>地域社会への貢献・還元がなされる取組み及び協賛を行いました。</li> <li>金庫に対する意見や要望、利用者ニーズを把握するためのアンケート調査等として、年1回実施し、アンケート結果を踏まえて利用者満足度向上に向けた施策の検討を行い、適切な改善の実施に努めました。</li> </ul>	<p>姫路在住外国人支援として日本語・多言語スピーチコンテストの協賛を行っています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年2月に実施した『店頭サービスお客様アンケート』の結果を、平成29年6月開催の総代会で報告すると共に、本部・営業店にして結果を還元し、改善に努めました。</li> </ul>	<p>スピーチコンテストを通して「ひめじベトナム人支援者懇話会」と連携して地域社会へ貢献しています。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>総合結果では、約80%のお客様に支店のサービスに「満足」、「ほぼ満足」と評価していただきました。また、今後、金庫に期待するものとして、「ATMの増設」「ATM利用時間の延長」「駐車場の拡張」が上位を占めています。</li> </ul>	<p>引き続き支援を継続し、地域貢献に努める方針です。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>引き続き、年に1度の店頭アンケートを継続していき、更なるお客様満足度向上に向けた取組みを計画してまいります。</li> </ul>
----------------------------------	--	---	---	---	--

項目	取組方針	具体的取組み
----	------	--------

3. 地域や利用者に対する積極的な情報発信					
		具体的取組み内容	実績（件数、金額、会社名等詳細に記入）	取組み結果に対する評価	評価を踏まえた次年度の取組み方針
地域密着型金融推進に係る情報発信	<ul style="list-style-type: none"> <li>具体的な成果や経営改善支援等の取組み実績の公表</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>年度ごとに成果や取組み実績をホームページに掲載して公表しております。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成29年度の実績については、総代会にて報告し、ディスクロージャー誌・ホームページにおいても公表しました。</li> </ul>	<p>情報発信については、ディスクロージャー誌・ホームページで発信しています。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>今後もディスクロージャー誌・ホームページにおいて積極的に情報発信を行ってまいります。</li> <li>また、より一層の充実した内容が提供できるよう取組みます。</li> </ul>